



自らまなび 心豊かに
たくましく生きる
江北の子を育てます

江北小だより

～幸せいっぱい学校をめざして～

校長だより第11号

令和2年11月4日(水) 江北小学校 校長 篠原 一彦

11月を迎えて

～充実の秋～

11月を迎え、朝晩はすいぶん

寒くなり、秋も深まってきました。例年であればこの時期、佐賀の空にはバルーンが優雅に舞い、唐津ではくんちのお囃子とともに曳山が勇壮に町中を巡行する頃ですが、今年はいずれもコロナウイルス感染症予防対策のため中止となり寂しさを感じます。

それでも木々の葉は紅葉し、稲穂は実り、自然はしっかりと秋の深まりを知らせてくれます。

8月下旬に始まった2学期も折り返しを過ぎ、子ども達も勉強に、運動に、そして学校行事にと自分なりの目標をもってしっかりと取り組んでいます。

一人一人のよさを伸ばして「充実の秋」になるよう、しっかりと取り組んでいきます。



修学旅行が無事に実施できました！

10月13日(火)、1～4年生の子ども達の修学旅行を行いました。好天に恵まれ、無事に実施できました。

今年の修学旅行は当初1学期に実施する予定でしたが、コロナ禍により延期せざるを得ませんでした。全国的にみるとやむを得ず中止になった学校も多く、本校も旅行の当日まで子ども達の健康を心配しました。今回はコロナ対策としてバスの台数を増やし、見学先や活動内容を変更するなど例年以上に配慮すべき点がたくさんありましたが、子ども達が学校を離れてそれぞれの見学地で生き生きと活動する姿を見ますと、「実施できてよかった」とあらためて感じました。また今年は見学先の方々にも「子ども達のために」と多大なるご厚情をいただきました。まだまだ見学者の受け入れが厳しかったり人数制限があったりしているところも多いのですが、施設を開放していただいたり工場見学を許可していただいたりして、子ども達もしっかりと学んだり見学したりすることができ、まさに「修学(学を修める)」することができました。バス会社の方にも、車内の換気や安全な運転に努めていただきました。保護者の皆様にも事前の準備やお弁当作りなど、多くのご協力をいただきました。たくさんの皆様に支えられ、実施できた修学旅行でした。皆様、本当に有難うございました。

11月の行事予定

11/ 5(木) 委員会活動

9(月) すきすき週間(～13日まで)

11(水) 「音楽と絵本の読み語り」
(1～4年生)

12(木) 5年生宿泊学習事前説明会、クラブ

13(金) 弁当の日

14(土) PTA福祉環境部奉仕活動(予定)

※校舎の窓磨きなど

6年生修学旅行事前説明会

18(水) 給食試食会(PTA母親委員会)

19(木) おはなし会講演会(5～6年生)

講師: 絵本作家 宮西達也さん

26(木) ～27(金) 5年生宿泊学習

(黒髪少年自然の家)

26(木) 弁当の日



1年生・メルヘン村



2年生・志田焼の里・メルヘン村



3年生・蒲鉾工場・県庁・県立博物館



4年生・空港公園・佐賀市エコプラザ

《お願い》

学校では依然として毎日、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じております。ご家庭におかれましても毎朝の体温測定(発熱の場合は登校の自粛)、健康観察、マスクの着用、手洗いとうがいの励行にご協力いただきますようお願い申し上げます。

例年11月下旬頃より、インフルエンザが流行してきます。インフルエンザでも出席停止の期間は5日程度を要しますので、くれぐれも予防に努めたいと思います。ご協力のほど何卒宜しくお願い致します。

授業参観、有難うございました！

10/22（木）、23（金）の2日間、今年度初めての授業参観を開催させていただきました。

今回の授業参観は新型コロナウイルス感染症予防対策として、お住まいの地区を2つに分け、各回の参観者数がいつものほぼ半分になるようにさせていただきました。保護者の皆様にはマスク着用と手指消毒も含めてご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

子ども達は「自分が頑張る様子をぜひ、お父さん、お母さんに見てもらおう！」と、いつにも増して張り切って授業に臨んでいました。おうちの方を見つけて嬉しくて思わず手を振る1年生の姿は微笑ましかったです。逆に緊張してなかなか手を挙げたり発表できなかったりした子もいましたが、それもまた良い経験です。今回は頑張ってくれることでしょう。先生方も今年初の授業参観ということで子ども達の良さを引き出し、活躍の場を作ろうと教材を工夫したり、指名する児童を考えたりしていました。授業参観はお子さんの様子を知ってもらうとともに教師の力量を伸ばす機会ともなりますので実施できて良かったです。

保護者の皆様にも適切に互いの距離を取り、静かに、そして温かい眼差しで参観していただき、とても良い雰囲気の中での授業参観となりました。厚くお礼申し上げます。



演劇鑑賞で本物の素晴らしさを実感

10/26（木）、演劇鑑賞会を開催しました。東京から「劇団民話芸術座」に来ていただき、「寝太郎物語」という民話をモチーフにした劇を見せていただきました。

ふだんは体育の授業で使う体育館も、この日はすっかり劇場の雰囲気になりました。プロの役者の方による演劇は素晴らしく、見ている者を作品の世界に引き込んでいきます。子ども達もその演技にすっかり見入っていました。

校長の謝辞の中で「生きることは、表現することだと思います。江北小の皆さんも、ふだんの生活の様々な場面で自分を表現しています。勉強・経験することで表現の幅も広がっていきます。これからの生活でも生き生きと自分を表現しましょう。」と話させてもらいました。一流の「本物」に学ぶ良い機会となりました。（観劇に当たっては、PTAより助成を頂きました。有難うございました。）



劇団のHPより

江北っ子応援団の

皆様に感謝！



コミュニティ・スクールの取組の一環である「江北っ子応援団」。1学期は新型コロナウイルス感染症予防対策のためなかなかお願いができませんでしたが、10月は6年生の調理実習（野菜炒めと卵料理）や5年生のエプロン作り（ミシン実習）、2年生の「町探検」で多数の方の応援をいただき、学習活動を支援していただきました。これらの学習は子ども達が初めてミシンを扱ったり、包丁で野菜を切ったり、学校の外に出たりしますが、教師一人ですべての子ども達を効率的に指導することは難しく、ボランティアの皆さんにご協力いただくことで、きめ細やかな指導が実現しました。応援団の皆さんはその名の通り、とてもよく子ども達をほめていただけるので、子ども達も笑顔で楽しく活動でき、達成感・満足感を得ることができていました。お忙しい中にも関わらず子ども達のためにお越しいただいた応援団の皆様、本当に有難うございました。

真剣に…火災避難訓練

10月30日（金）、火災避難訓練を行いました。全校の子ども達が校内放送を聞き、担任の先生の指示を受けて運動場まで避難しました。その後、杵藤広域消防局の方より火事が発生した時の行動や避難する時に気を付けることなどについてお話をいただきました。今回、全校の子ども達（この日は549人）は、避難開始から約4分で全員が安全な場所に避難することができました。消防局の方は、「火災発生の際は①誰かに知らせる②消す③逃げるのが大切だが、子どもの皆さんはまずは安全な場所に逃げるということを第一に考えてください」とおっしゃっていました。この機会にご家庭でも「もし家が火事になったら、どうやって逃げるか」を話し合ってみるといいですね。



スクール・サポート・スタッフが配置

新型コロナウイルス感染症予防対策事業の一環として学校の消毒作業や子ども達の健康づくりのサポートをしていただく「スクール・サポート・スタッフ」の職員として10月1日より田中洋次先生が江北小に配置されました。早速、校内の教室のドアや手すり、共用物の消毒作業や衛生管理、子ども達の教育相談に対応していただいています。田中先生は看護師の免許も持っておられ、子ども達のことを大切にされる、やさしくて笑顔の素敵な先生です。宜しくお願いします。

